# 希望新聞

東日本大震災希望新聞取材班
〒100－8051（住所不要）毎日新聞生活報道部
ファクス03・3212・5177
メールkibou@mainichi.co.jp

被災した皆さんに役立つ情報や応援メッセージをお待ちしています。「ここにいます」「さがしています」「がんばろう」への投稿は、氏名、住所、年齢、職業、電話番号（あればメールアドレスも）を明記してください。

## ここにいます

被災者がまだ連絡のつかない家族や知人に向け、現在の居場所やメッセージを発信するコーナーです。
※震災前に住んでいた県ごとに、50音順で紹介。（）内が現在の居場所です。

＜岩手県＞
★菅原鈴男さん(71)＝陸前高田市米崎町松峰（松峰公民館）　自宅が津波で流されても息子夫婦と孫2人と私たちは無事でしたが、宮城県気仙沼市に住む長女の佐々木宏美、孫3人と連絡がとれません。息子が捜しに行きましたが見つかりませんでした。避難所では一つのおにぎりを6人で分けたこともありましたが、地区の人たちで肩を寄せ合い、不安の中にも落ち着きを取り戻しつつあります。

菅原鈴男さん

＜宮城県＞
★相澤文枝さん(43)＝東松島市矢本大溜（矢本東小）　娘の夏美と2人で無事避難しています。宮城県大和町の障がい者支援施設「県船形コロニー」に入所している弟の遠藤好孝と連絡が取れず、心配しています。
★小山はるみさん(75)＝東松島市大曲（矢本東小）　次女と孫と一緒に津波に胸までつかって助かりました。野蒜に住んでいるヘルパーの長女、青沼美子と孫の行方が分からず心配です。大腸がんが肝臓と肺に転移して14日に入院するはずでした。両手両足がまひして感覚がありませんが、医師に薬をもらい我慢しています。
★関口美保子さん(79)＝東松島市矢本（矢本東小）　家族4人が亡くなり、娘の行方も分かりません。無事なら連絡がほしい。川崎市の義弟夫婦に元気だと伝えたい。避難所では近所の皆さんと仲良くなり、話していると気持ちが紛れます。若い人が掃除や食事の世話をしてくれています。
★村主利夫さん(73)＝仙台市宮城野区岡田浜通（若林区、南小泉中）　岩手県一関市の実家と連絡が取れません。宮城野区の村主和子にも、無事と知らせたい。

米軍ヘリで到着した食料を運ぶ避難所の人たち
＝宮城県南三陸町で18日午後、武市公孝撮影

＜福島県＞
★斉藤芳彦さん(70)＝福島県双葉町（さいたま市中央区、さいたまスーパーアリーナ）　まだ故郷に残っている友人へ。一日でも一時間でも早く、双葉町民の大半がいるここに来て一緒に行動しよう。孤立しちゃだめだよ。
★伏見キヨさん(76)＝南相馬市原町区上渋佐原田（仙台市若林区、南小泉中）　めいの柴野ひろ子（福島県浪江町）を捜しています。海の近くで、行方が分かりません。こちらの家族は無事にいます。

## さがしています

被災地の家族や知人と連絡が取れず、心配している人たちからの伝言を掲載するコーナーです。

＜岩手県＞
☆大船渡市立根町小森の菊地正人さん、妻多美子さん（ともに50代）、娘2人（ともに成人）の一家へ　正人さんの叔父で札幌市手稲区の千田英雄さん(80)が捜しています。
＜宮城県＞
☆名取市閖上の竹澤雅人ちゃん(生後8カ月)、大友すみ子さん(63)、大友ろくさん(90歳くらい)へ　雅人ちゃんの両親、竹澤守雅さんと妻さおりさんが捜しています。竹澤さん夫婦は現在、仙台市若林区上飯田の自宅（090・3465・9463）にいます。雅人ちゃんは身長70㌢、体重9㌔、地震発生当日はトレーナーとズボン姿で、さおりさんの実家の大友さん宅に預けられていました。すみ子さんはさおりさんの実母、ろくさんは祖母です。
☆石巻市南浜町の渡辺貞夫さん(77)、妻とし子さん(76)、長男英樹さん(46)へ　貞夫さんの長女、渡辺恭子さん（東京都世田谷区）と、石巻で同居していた次女の美和子さんが心配しています。「家は津波に流されたようで、見あたりません。災害用伝言ダイヤル171に伝言を入れたので聞いてください。美和子は職場にいて無事でした」
☆石巻市蛇田五軒屋敷前の伏見千恵子さん(57)へ　20年来の文通友達で三重県鈴鹿市国府町の尾崎美都子さん(57)が連絡を待っています。「伏見さんは何かあったらすぐ速達をくれる人なので、まだ連絡がないことが心配でなりません」
＜福島県＞
☆南相馬市原町区日の出町の武山信子さん(43)へ　群馬県館林市の友人、大塚悦子さん(44)が「メールか電話をください」と待っています。
☆浪江町の二階堂信市さん(71)、キミ子さん(66)へ　埼玉県春日部市の二階堂まゆみさんが連絡を待っています。「連絡が取れない両親へ。自宅は大きな津波被害を受けたと聞いています。暖かい所にいてほしい」

### 義援金の主な受付団体

※ゆうちょ銀行の窓口での通常払い込みは手数料無料。また郵便による義援金の現金書留も手数料なしで受け付けている。
●日本赤十字社
・郵便振替　00140・8・507
「日本赤十字社　東北関東大震災義援金」
●中央共同募金会
・郵便振替　00170・6・518
「中央共同募金会　東北関東大震災義援金」
※りそな、三菱東京UFJ、三井住友の各銀行でも受け付け。本支店からの振込手数料は無料
●宮城県災害対策本部
・郵便振替　00170・0・526
「東北地方太平洋沖地震災害」
※七十七銀行、仙台銀行本店でも受け付け
●岩手県災害義援金募集委員会
・郵便振替　00100・2・552
「東北地方太平洋沖地震災害」
●福島県災害対策本部
・郵便振替　00160・3・533
「東北地方太平洋沖地震災害」

### ツイッターでも随時発信

ツイッター（@mainichi_kibou）でも、被災した皆さんへのサポート情報や、各地の支援の動きを随時発信しています。これまでのツイートはこちらで検索できます。
http://bit.ly/frO91P

## がんばろう

震災を機に思うことや被災者へのメッセージを紹介するコーナーです。

●阪神大震災で被災し、4カ月近くテント生活を続けました。当時を思い出し、胸の痛い毎日です。心がだんだん冷え不安が押し寄せてきますので、体を動かし、できることをしましょう。物資を配ったり、お年寄りや子どもの世話をしたり。食事は主婦などが知恵を出し合い、温かいものをつくりましょう。私たちは壊れたブロックでかまどを作り、炊き出しをしました。ありったけの知恵を出し合って困難を乗り越えてください。支え合う喜びが、自分を支える糧にもなるでしょう＝神戸市東灘区、主婦、秦詩子さん(65)
●人々が自然の猛威にさらされ、理不尽に家族のきずなを断たれることに涙が止まりません。被災者の一人として、日本や海外の皆様が心を寄せてくださることに心から感謝申し上げます。まだまだ多く困難が待ち受けるこの先も、被災者の人々が「生きていてよかった」と思えるよう、心の手をさしのべていただければ幸いです＝宮城県名取市、主婦、佐藤とし子さん(58)
●0歳と3歳の子どもがいます。被災地で赤ちゃんのミルクやおむつは足りているだろうか、家族を亡くした子はどうしているだろうかと胸が締め付けられます。ささやかな寄付しかできませんが、私のように「どうか頑張って」と思っている人が日本中にいます。この思いだけでも届いてほしいです＝広島市西区、会社員、下祐貴子さん(35)
●私たち家族も16年前の阪神大震災で被害に遭いました。振り返って思えば、人が造ったものはすぐに修復できますが、人の心はなかなか回復しないものです。合言葉は「頑張りすぎないこと」です。心労もあろうかと思います。皆さん十分頑張っておられます。これ以上、頑張らないでください＝兵庫県明石市、介護職、山崎賢一さん(52)
●仙台市出身で今も実家があります。宮城が大好きです。被災地をテレビで見て胸が痛くなりました。自分がご飯を食べ、お風呂に入れることに後ろめたさを感じ、はがゆい毎日です。被災されたみなさん、どうか強い希望を持って、絶対に生き抜くと強く心に思って生きてください！　早くみなさんに笑顔が戻り、またすてきな宮城に戻るよう、毎日祈ります＝東京都品川区、ダンスインストラクター、小川淳良さん(36)

# サポート情報
## ～東日本大震災～

21日現在

### 入浴

入浴できる主な施設は以下の通り。温泉地の旅館などが営業し、日帰り入浴も受け入れている。

＜岩手県＞
◆花巻市　花巻温泉郷（花巻、台、金矢、松倉、志戸平、大沢、渡り、山の神、高倉山、鉛、新鉛、ひまわり、東和）の12施設などが利用可。花巻観光協会☎0198・22・5557
＜宮城県＞
◆大崎市　鳴子温泉郷（鳴子、東鳴子、川渡、中山平、鬼首、赤倉、瀬見）の約60施設が利用可。鳴子温泉郷観光協会☎0229・82・2102
◆蔵王町　遠刈田温泉の旅館や共同浴場12施設が利用可。町観光協会☎0224・34・2725
＜福島県＞
◆福島市　飯坂温泉の旅館で日帰り入浴などが可。共同浴場8施設も無料開放。飯坂温泉観光協会☎024・542・4241

宮城県女川町の総合体育館で自衛隊による風呂が提供され、地震発生以来10日ぶりに湯船につかった木村有希さん（30）と長女のさやちゃん（5）＝21日午後0時8分、久保玲撮影

### 医療

＜岩手県＞
磐井▽大船渡▽宮古▽二戸は救急のみ受け入れ。釜石は再来患者の投薬のみ、盛岡赤十字は予約患者と救急のみ。
＜宮城県＞
◆仙台市　県立こども病院は日中に中～重症のみ対応▽東北労災は通常診療だが救急優先▽仙台厚生は急患優先▽自衛隊仙台は軽症のみ▽仙台市立は午前9時～午後3時まで。救急優先▽仙台循環器病センターは午前9時～午後4時半、軽症のみ▽広南は午前8時半～午後3時、脳疾患急患のみ。
◆仙台市以外　塩釜市立は内科・外科などの外来▽坂総合（塩釜市）は救急のみ。ただし再来患者への薬処方は午前中受け付け▽気仙沼市立は救急のみ▽石巻赤十字は救急のみ。
＜福島県＞
県立医大付属は重症のみ▽福島赤十字、福島第一、北福島医療センターなどは軽症のみ。問い合わせは県地域医療課（024・521・7221）。

### 電気・ガス

東北電力管内では21日午後3時現在、約23万戸が停電中。前日より約2万戸減った。停電地区の内訳は、宮城県14万9249戸、岩手県4万3224戸、福島県3万8092戸など。
同社は、避難先などから戻った際「いったん家じゅうのコンセントからプラグを抜いてから『ブレーカーを上げて』と呼びかけている。コンセントや電気機器に異常があった場合、漏電の危険があるため。必要な器具から順番にコンセントに差し、安全を確認する。
ガスは多くの地域で未復旧。常磐共同ガス1万5553戸▽塩釜ガス1万2382戸▽釜石ガス7000戸▽京葉ガス7341戸など。36万戸が未復旧の仙台市ガス局は、23日から順次供給を開始。1カ月～1カ月半での復旧を目指すとしている。

### 電話

NTT東日本は無料の特設公衆電話を約5300カ所、約1930台設置している。新たに設置された主な場所は以下の通り（変更の可能性あり）。
＜岩手県＞
田老総合事務所▽グリーンピア三陸みやこ▽宮古・ふれあい荘▽大船渡市綾里出張所▽住田町農林会館▽旧新山保育所▽岩手中央農協農村環境改善センター▽矢巾地区農業構造改善センター▽農協志和支所生活会館
＜宮城県＞
大須小▽柳津小▽柳津林業総合センター▽下増田小▽高舘公民館▽名取二中▽矢本東小▽高砂小▽高砂中▽西山小▽高砂市民センター▽六郷中▽七郷市民センター▽第一勝山集会所▽加茂小▽南光台中▽古川総合体育館▽逢隈小
＜福島県＞
洋向台自治会
＜山形県＞
天童市スポーツセンター▽県青年の家▽金峰少年自然の家

### ■主な問い合わせ先■

（平日や日中だけの対応もあり）

●行方不明者相談ダイヤル
岩手県警　0120・801・471
宮城県警　022・221・2000
福島県警　0120・510・186
090・8424・4207
090・8424・4208
●ライフラインなど
NTT災害用伝言ダイヤル　171
東北電力　0120・175・466
●医療
＜人工透析＞
▽岩手県　人工透析相談窓口　019・629・5471
▽宮城県　仙台社会保険病院　022・275・3111
（かかりつけ医が対応していない場合のみ）
▽福島県　県地域医療課窓口　024・521・7221
＜その他＞
日本糖尿病協会　0120・151・721
（インスリン製剤や血糖測定機材の情報）
日本てんかん協会　03・3202・5661
日本オストミー協会　03・5670・7681
アレルギー支援ネットワーク
052・485・5208
日本コクレア（人工内耳）　03・3817・0241
●生活支援
あしなが育英会　0120・77・8565
（遺児らに特別奨学一時金を支給）
心の相談緊急電話　0120・111・916
（13～22時。日本臨床心理士会など）
チャイルドライン支援センター
0120・99・7777（月～土16～21時）
多文化共生マネージャー全国協議会
▽英語　080・3503・9306
▽中国語　080・3691・3641
▽スペイン語080・3454・7764
（9～20時。サイトは10カ国語で情報提供）
＜視聴覚障害者向け＞
「全日本ろうあ連盟」がパソコンや携帯電話のホームページで情報提供。「全国盲ろう者協会」もホームページで会員らの安否や支援情報を紹介（音声読み上げソフト向け）
●金融機関など
岩手銀行　0120・064・626
七十七銀行　0120・78・1177
東邦銀行　0120・608・104（融資など）
ゆうちょ銀行0120・108・420
そんがいほけん相談室（日本損保協会）
0120・107・808または03・3255・1306
（月～金9～18時、土日祝9～17時）
●交通機関
JR東日本　050・2016・1600
ANA　0570・029・222
JAL　0570・025・071

### ■携帯電話

NTTドコモによる携帯電話の充電器の主な設置場所は次の通り（他社携帯も可能）。
＜岩手県＞
釜石高▽陸前高田市一中▽野田村中平公民館▽同米田公民館▽宮古地区合同庁舎▽紫波町中央公民館▽山田町大沢小▽陸中海岸青少年の家▽山田南小
＜宮城県＞
山下小▽蛇田中▽開北小▽青葉中▽住吉中▽石巻中▽門脇中▽石巻高▽牡鹿病院▽岩沼小▽大崎市役所▽ドコモショップ古川中央店▽小泉中▽小泉公民館▽気仙沼市役所▽玉川小▽六郷小▽七郷小▽多賀城小▽南三陸町総合体育館▽七ケ浜町役場▽鳴瀬一中▽東松島コミュニティーセンター▽矢本二中▽女川総合体育館
＜福島県＞
湯本高▽中央台南小▽草野中▽川俣高▽小島公民館▽川俣南小▽川俣小▽開成山公園▽郡山高▽安積高▽ビッグパレットふくしま▽郡山北工高▽旧春山小▽田村市総合体育館▽常葉体育館▽デンソー東日本▽福島市役所▽あづま総合運動公園▽田村高▽会津学鳳高▽会津ふれあい体育館▽押切川公園体育館▽須賀川アリーナ▽那須甲子少年自然の家
＜山形県＞
山形市総合スポーツセンター▽米沢市営体育館

地震から10日経過し、ようやく再会した2人。押し流された家の跡地や避難所を毎日回り、やっと出会った＝宮城県南三陸町で21日午前11時44分、丸山博撮影

### その他

■宅配便
主な宅配便や郵便の取り扱い。
＜日本郵便＞茨城県向けの「ゆうパック」の荷物引き受けや配達を23日から再開する。青森▽秋田▽山形▽岩手▽宮城▽福島へは、引き渡しや引き取りを店で行う「支店留め」（一部被災地域を除く）とする。被災地域あての手紙類は、避難所を調査するなどして配達に努める。
＜ヤマト運輸＞21日に岩手、宮城、福島各県向け荷物の受け付けを再開。当面は3県の「対象営業所留め」の取り扱いで、一般荷物のみ（クール便などは対象外）。引き取りには免許証などの本人確認書類が必要で、対象営業所はホームページに掲載。茨城県では通常の集荷・配達を再開した。
＜佐川急便＞青森、秋田、山形の3県で22日から集荷と配達を再開。「営業店留め」サービスも実施中。岩手、宮城、福島の各県は営業店留めのみ。
＜西濃運輸＞福島県を除く東北5県の8営業所（支店）留めで配送を実施中。

■法律相談
＜岩手県＞
岩手弁護士会が22日から被災者ホットダイヤル（☎019・604・7333または019・651・0351）を開設。震災関連の緊急法律相談を受ける。無料。平日13～16時。盛岡市内で面談による相談も予定しており、希望者は法律相談センター（☎019・623・5005）で予約を。
＜宮城県＞
仙台弁護士会が23日から、被災者への法的支援のための電話法律相談（フリーダイヤル0120・216・151）を始める。平日10～16時。当面続ける。

# 希望新聞

## 遠くの被災地より

# 「私も幸せ」思える瞬間必ず来る

阪神大震災で父が死亡
川口裕樹さん(26)
＝大阪府吹田市、会社員

阪神大震災（95年）で神戸市の自宅は大丈夫でしたが、発生2日後、近隣住民の救援活動に走り回っていた公務員の父（当時42歳）が亡くなりました。過労死だったと聞いています。私は小学4年、10歳でした。その後、親類の家を転々としました。

「何で自分がこんな目に」。父を恨みました。父の死を誰にも知られたくなかったし、同情もされたくありませんでした。

小学5年になり、遺児の支援をしている神戸レインボーハウスに通うようになりました。同じ境遇の人たちがいるという安心感はありましたが、そこに通うことが「自分は普通の家族ではないんだ」と認識させられるようで嫌でした。

高校1年の時、遺児らのキャンプで、交通事故や病気で親を失った人たちの話を聞きました。「同情されたくない」「頑張れと言われると複雑な気持ちになる」。みな同じことを感じていました。自分が話せなかったことを、みんなが話してくれました。涙があふれて止まりませんでした。初めて自分の話をしました。心の底にのしかかっていた鉛がドンと取れて、父の死を受け入れることができ、前向きになれました。

被災した事実は何年たっても変わりません。それでも、何かのきっかけで「私も幸せなんだ」と思える瞬間が必ず来ます。私に手を差し伸べてくれた人のことを思うと「善意は数珠つなぎなんだな」と痛感します。そういう人の力が、何よりも心の支えになっています。【聞き手・金森崇之】

「遠くの被災地より」は、大災害を経験し、復興へのさまざまな困難を乗り越えてきた人たちの姿を紹介します。

「Q&A」は、被災生活での注意点、さまざまな疑問について、専門家の話を基にアドバイスします。

## Q&A

Q 避難所でお年寄りの体調管理に必要な配慮は？

### A 水分補給を心がけましょう

阪神大震災の被災地で避難所支援の活動を続けた黒田裕子・阪神高齢者・障害者支援ネットワーク理事長に聞きました。

避難所で一番問題なのがトイレです。度々トイレに立つことを避けるために水分を控えるお年寄りもいますが、危険です。脱水症状を防ぐため、できる限り水分をとりましょう。十分に清潔ではなくても、トイレも我慢しないでください。

災害後は食欲も低下しがちですが、体力を落とさないよう食事はできるだけ十分にとりましょう。乾燥を防ぐマスクも大切です。布を口にあてるだけでも効果があります。水を少しずつ口に含み、口の中をしめらせておくのも効果的です。水分補給にもなります。

寒さ対策には新聞紙が役立ちます。保温効果があり、床に敷いて寝たり、足や体をくるめば暖かさが増します。また、タオルを首に巻くだけでも、温かさが違います。

長時間同じ姿勢でいることによるエコノミー症候群も心配です。その予防のためにも水分をとり、足の指をこまめに動かすなど、定期的に体を動かしましょう。ふくらはぎのマッサージも効果的です。背中をさすり合ったり背伸びをするだけでも体はほぐれます。

お年寄りには、避難所の床から立ち上がるだけでも体力的に一苦労です。周囲への気兼ねや遠慮から、必要な支援を求めることができない場合もあります。支援者や周りの人たちは、積極的に手を貸したり、困り事を尋ねるなど配慮してください。【細川貴代】

## 緊急交通制限解除へ

午前10時 トラック、バスなど

警察庁は21日、東日本大震災で緊急交通路に指定している道路の通行について、トラック、バス、タクシーなどに対する制限を22日午前10時に解除すると発表した。制限が解除されるのは総排気量2000CC以上のトラック、11人乗り以上のバス、タクシー、ハイヤーなど。災害応急対策の車両であることを示す標章がなくても通行できるようになる。

その他の車両については、緊急交通路の通行には22日午前10時以降も警察署で標章を取得することが必要。警察庁は宇都宮インターチェンジ（IC）以北の東北道や磐越道の一部、被災地の一般道などを緊急交通路に指定しているが、うち東北道の一関IC以北と国道398号は22日午前10時に解除する。

また、国土交通省によると、未復旧の高速道路は①福島第1原発周辺の常磐道いわき中央―常磐富岡②仙台東部道路仙台若林―三陸道利府③山形道宮城川崎―村田ジャンクション―の3区間。ただ、復旧済みでも一般車両が通れない区間は残る。

## ミニニュース

■仙台三越が再開

仙台市の百貨店「仙台三越」は21日、23日から本館・定禅寺通り館の地下1階食料品売り場など一部フロアで営業を再開すると発表した。食料品売り場の営業時間は午前11時から午後2時（最終入店は同1時ごろまで）。このほか、高校制服売り場を定禅寺通り館の地下2階に移し、4月3日までの午前11時から午後3時まで営業する。

## ■公営住宅の被災者受け入れ■

★コールセンター　0120・297・722
＊9～18時に受け付け（22日のみ15時から）

被災者が全国の公営住宅などに入居しやすいよう、国土交通省は22日から「すまいづくりまちづくりセンター連合会」にコールセンターを設置する。電話をすると、希望する公営住宅を管理する自治体に電話が転送され、手続きなどが簡素化される。

現住所から県外の公営住宅への入居を希望している被災者が対象で、福島第1原発から20～30キロ圏で屋内退避指示が出ている住民も含まれる。

全国にある公営住宅などの空き室は、都道府県や市町村が運営する公営住宅が約1万7000戸（東北地方は約900戸）、都市再生機構のUR賃貸住宅が約2500戸（同15戸）。入居は原則無料。

コールセンターには携帯電話、公衆電話、船舶・衛星電話、CATV電話からもかけられる。

### ◆近隣都県の避難者受け入れ先◆

<岩手県>県内内陸部の宿泊施設へ一時避難を希望する被災者の移送を始めた。期間は1～3カ月間。県職員らが釜石市などの避難所を回り、被災者の意向を調査している。問い合わせは県政策地域部の専用ダイヤル（☎019・629・5217）。
<山形県>県ライフライン対策班（☎023・625・1605、1608、023・630・3100）
<秋田県>原発事故関係は避難指示区域のみ対象。県被災者受入支援チーム（☎018・860・4504～5）
<新潟県>県の相談窓口（県立阿賀黎明高＝☎0254・92・4105▽東北電力ビッグスワンスタジアム＝☎025・287・8861▽旧阿賀野市立大和小＝電話なし）で24時間対応で紹介。希望者には放射線スクリーニング検査も実施。
<茨城県>さしま少年自然の家（境町）▽とねミドリ館（古河市）▽稲敷市江戸崎福祉センターなど。県災害対策本部（☎029・301・6735）
<栃木県>県の相談窓口（道の駅「那須高原友愛の森」＝☎0287・78・3033▽同「東山道伊王野」＝☎0287・75・2110）
<群馬県>県避難者受入れ支援センター（☎0270・26・9420～1、9423）
<東京都>東京武道館（足立区）と味の素スタジアム（調布市）。都総合防災部（☎03・5320・4007）
<神奈川県>県立武道館（横浜市）のほか各自治体でも受け入れている。県災害支援担当（☎045・210・5970）
<埼玉県>自治人材開発センター（さいたま市）など。県福祉監査課（☎048・830・3259）
<千葉県>県災害対策本部（☎043・223・3331）
<その他>真宗大谷派は、東京都練馬区の東本願寺真宗会館（☎03・5393・0810）など全国約40カ所の別院・関連施設で被災者を受け入れている。門徒（信者）であるかは問わない。対応施設はウェブサイトでも公開。

### ◆主な鉄道の運行状況◆

（運行中の区間でも運転本数削減の場合あり）

●新幹線
<東北新幹線>盛岡―新青森が23日に再開予定。東京―那須塩原は運行。那須塩原―盛岡は不通。
<その他>秋田新幹線は盛岡―秋田で運行。山形新幹線は全線で不通。上越、長野新幹線は全線で運行。

●JR在来線
<東北線>盛岡―一ノ関、黒磯―上野は運行
<奥羽線>山形―米沢、青森―院内は運行
<八戸線>八戸―鮫は運行
<山田線>盛岡―上米内は運行
<磐越西線>津川―新津は運行
<羽越線>新津―酒田は運行
<小海線>小海―小諸は運行
<常磐線>土浦―上野は運行
※全線運行＝田沢湖線▽五能線▽花輪線▽北上線▽米坂線▽大湊線▽男鹿線▽津軽線▽信越線▽越後線▽白新線
※全線不通＝陸羽東線▽陸羽西線▽釜石線▽大船渡線▽気仙沼線▽石巻線▽仙石線▽仙山線▽左沢線▽磐越東線▽只見線▽水郡線▽飯山線

●その他
<三陸鉄道北リアス線>陸中野田―久慈は運行
<仙台市営地下鉄>富沢―台原は運行
※全線運行＝山形鉄道▽青い森鉄道▽IGRいわて銀河鉄道▽会津鉄道▽津軽鉄道▽福島交通飯坂電車▽秋田内陸縦貫鉄道（燃料不足で24日以降未定）▽由利高原鉄道
※全線不通＝三陸鉄道南リアス線▽仙台空港鉄道▽阿武隈急行

### ◆主なバスの運行◆

（料金は片道）

<岩手県北上市>
北上市と釜石市を結ぶ無料バスの運行を22日に開始。26日までは1日2往復。運行予定は31日まで。予約が必要。問い合わせは北上市役所政策企画課（0197・64・2111）へ。受け付けは午前9時から午後4時まで。
<岩手県北バス>
大槌町と山田町を結ぶ無料バスは25日までの予定。
<岩手県交通>
江刺地区と仙台市を結ぶ路線を22日から運行開始。1日2往復。2200円。盛岡市と大船渡、陸前高田を結ぶ2路線を運行。ともに2700円。
<ミヤコーバス>
JR仙台駅とJR利府駅を結ぶ路線を22日に開始。1日3往復。予約不要。500円。JR長町駅と白石、岩沼の両市を結ぶ2路線を運行中。白石まで1500円、岩沼まで600円。
<福島交通>
いわきと郡山の両市を結ぶ路線を運行中（1500円）。東北新幹線・那須塩原駅と郡山市を結ぶ便も運行している（2000円）。

# 不足いつまで続く…

## 野菜高騰

# 大根1本800円

値段が高騰し、4分の1カットが200円もする白菜
＝仙台市宮城野区で21日午後6時12分、梅田麻衣子撮影

■仙台

東日本大震災の影響で仙台市内の野菜の値段が高騰し、被災者の生活を直撃している。入荷量は少しずつ戻りつつあるが、まだ震災前の半分程度。比較的被害が小さかった市中心部でも、大根1本800円、キャベツ1個600円という極めて高値で売る露店も現れた。

### 白菜1/4で200円

仙台市中央卸売市場によると、仙台市は普段、関東からの野菜の入荷が多いが、輸送トラックが帰りのガソリンを気にして入ってこないという。

仙台市青葉区の露店は9品ほどの野菜を並べるが、最も高い大根は800円と通常の数倍だ。店主は「ガソリン代が高値の原因」と話し、買い物に来た近くの主婦(56)は「これでは手が出ない」と買うのをあきらめた。

同市宮城野区の「庄司八百屋」では、地震後の入荷が4割減。震災前は白菜1玉を300円で売っていたが、今は大きさを4分の1にして一つ200円で売っている。庄司謙一社長(67)は「店頭での野菜の値段は全体的に2～5割高くなった」と悲鳴を上げた。【浅妻博之】

## ガソリン

# 被災車から抜き取り

■福島

ガソリンや灯油の不足に苦しむ福島県の被災地で、津波に流された車からガソリンを抜き取る人がいる。他人の車の場合は窃盗罪にあたる疑いがあり、関係者は「塩水が入るなどして安全面も問題がある」とも指摘する。しかし原子力発電所が立地する「浜通り地方」に物資を運びたがらない物流業者も出ているといい、被災者から「生活や避難のためには仕方ない」との声も挙がる。

相馬市松川浦地区には津波で破損したり、横転した車が点在する。津波で流された長男の車からガソリン約30リットルを恐る恐る抜き取った旅館業の男性は言った。「町を復興させようにもガス欠では何もできない。ここで生きていくためには、自分で確保しなければ」

同市原釜地区では大型タンクローリーがガソリンを抜こうとする若い男女を見れきに埋まる。近くで片付けをしていた男性によると、中に大量のガソリンが入っているとみられ、夜になると抜き取ろうとする人がたびたび訪れる。タンクローリーの運転手は行方不明。親族の男性(73)もガソリンを抜こうとする若い男女を見たという。「困っているのは分かる。だが、そんなことをする前に一緒に捜してくれ……」。両手で顔を覆った。

福島県石油商業組合の担当者は「廃車状態でもタンクに損傷がなければ燃料に使える。危険だが、避難や人命救助などに迫られている状況ではやむを得ないだろう。それだけ困窮した状況に追い込んでしまい、心苦しい」と話す。

しかし、全国石油協会（東京都）の担当者は「海水などの不純物が混ざると、燃焼しにくくなるため故障原因になる。揮発性も高く静電気などでも引火しやすいため、大変危険だ」と警告する。防災システム研究所(同)の山村武彦所長は「公的機関の立ち会いの下で抜き取る方法も考えられるが、得られる量はわずか。危険も多い。理想は政府が非常事態宣言を出し、全国のガソリンを被災地にかき集めることだ」と指摘した。【金寿英、神保圭作】

## 町長死亡の大槌町 有権者確定難しく

# トップ不在 長期化か

避難者名簿をめくりながら選挙実施の難しさを語る東梅政昭副町長＝岩手県大槌町で21日、村上撮影

東日本大震災で加藤宏暉町長(69)が死亡した岩手県大槌町はトップ不在が長期化しそうだ。公職選挙法では首長死亡の場合50日以内に選挙しなければならないが、津波で選挙人名簿が流失したうえ、行方不明者が多く有権者数を確定するのが容易ではないからだ。

加藤町長は今春の統一地方選で再選を目指して出馬表明していたが、津波で行方不明になり19日に死亡が確認された。町職員も136人のうち、三十数人が死亡または行方不明になっている。

統一地方選を延期する特例法が成立したため、町が対象地域に指定されれば投票日を2～6カ月延期できる。ただ、東梅政昭副町長(66)は「投票所も、開票作業をする職員も足りない。環境を整えるには長い年月がかかる」と話す。東梅副町長は「国の支援を受けながら、住民が納得して1票を投じられる環境を整えたい」と語った。【藤田剛、村上正】

## 水俣病訴訟

# 不知火会、和解受け入れ

## 未認定患者救済 決着へ

水俣病集団訴訟のうち未認定患者でつくる「水俣病不知火患者会」（熊本県水俣市）は21日、同県芦北町で原告団総会を開き、被告の国や熊本県、原因企業チッソ（東京）と正式な和解に応じることを決めた。決定に基づき今月24日に東京、25日に熊本、28日に大阪の3地裁で和解が成立する見込み。原告299人を抱える患者会の和解に加え、訴訟派以外の患者3団体も今月23日にチッソと解決協定を結ぶ見通し。未認定患者の救済問題は決着に向かう。

患者会は昨年3月、被告側が原告に一時金（1人210万円）や療養手当（月1万2900～1万7700円）、会に団体加算金34億5000万円を支払うことで国などと基本合意した。原告、被告双方でつくる第三者委員会が症状などに基づき支払い対象者の判定作業を進めていた。

患者会によると、原告の92・6％にあたる2773人が一時金と療養手当の対象となった。一方、22人が医療費支給のみ、また1988人が対象外だった。患者会は一時金の対象から漏れた原告にも同額を団体加算金の中から支給する。

総会で大石利生会長(70)は「現時点の最善策として和解を受け入れ、一日も早い救済を図りたい」と和解の意義を訴えた。

政府は、患者勝訴となった水俣病関西訴訟最高裁判決(04年)を受けて認定申請者が急増したことを背景に、09年に水俣病被害者救済特別措置法(特措法)を成立させ、裁判と二本柱での決着を図ってきた。特措法に基づく救済申請は熊本県だけで2万8762人（2月末現在）に上っている。

一方、残る訴訟派団体「水俣病被害者互助会」（水俣市、原告数9人）は現行の水俣病認定基準見直しなどを求めて訴訟を続ける。【西貞晴、結城かほる】

## 原発事故特集でAERAが謝罪

表紙に「放射能くる」

「放射能がくる」というタイトルで防護マスクの写真を表紙で大きく掲載した19日発売の週刊誌「AERA（アエラ）」3月28日号に対して苦情が寄せられ、出版元の朝日新聞出版が21日までにインターネット上で謝罪した。

同社は、短文投稿サイトのツイッターとホームページで「編集部に恐怖心をあおる意図はなく、福島第1原発の事故の深刻さを伝える意図で写真や見出しを掲載しましたが、ご不快な思いをされた方には心よりおわび申し上げます」との謝罪文を掲載した。

同社管理部によると、同誌の表紙と、同じ写真を使用した同誌の広告に対して、ツイッターなどを通して「恐怖心をあおっている」などの苦情が編集部などに寄せられたため、謝罪を決めた。

同号は、「原発が爆発した」などの見出しで福島第1原発の事故を中心に特集。東京電力の事故対応の問題点を指摘していた。

### 不適切な音声混信 フジテレビが謝罪

フジテレビは21日、東日本大震災が発生した翌日の特別報道番組の放送中に一部、不適切な音声の混信が生じたと発表し謝罪した。

同局広報部などによると、12日午後8時32分ごろ、特番内の中継で菅直人首相の会見開始直前、中継映像とともに「くそだよ」など、首相官邸の発表で原発の情報が取れるはずがないという趣旨の男女の声が混ざった音声が数秒間放送された。音声機器のトラブルという。

広報部は「音声は取材スタッフのものと思われる」とコメントした。

### 活動を切り上げ 調査捕鯨船帰国

SSS妨害行為で

反捕鯨団体シー・シェパード（SSS）の妨害行為で活動を約1カ月早く切り上げた10年度の南極海調査捕鯨船団（4隻）が21日、帰国した。

母船の日新丸（8044トン）は同日午前、東京港に着岸し、水産庁幹部らが迎えた。他の3隻は山口県下関市内に着いた。

水産庁によると、乗員計184人の3割弱が東日本大震災の被災地住民で、帰国を早めた。日新丸は今後、被災地の物資輸送に使用される。【佐藤浩】

## 本因坊戦 挑戦リーグ

21日

（上が勝ち、△は先番）
△張　棋聖3目半王　九段（4勝2敗）
井山名人中押し△小林九段（3勝3敗）

## 第3074回ナンバーズ 数字選択式全国自治宝くじ

（21日・カッコ内は口数）
ナンバーズ4　8301
ストレート　93万4200円(27)
ボックス　3万8900円(413)
セット・ストレート　48万6500円(67)
セット・ボックス　1万9400円(2074)
ナンバーズ3　138
ストレート　6万1900円(141)
ボックス　1万300円(848)
セット・ストレート　3万6100円(238)
セット・ボックス　5100円(1770)
ミニ・下2ケタ　6100円(814)